

YMFG NEWS RELEASE

2022年7月21日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行

環境に配慮した電気自動車の導入について

山口フィナンシャルグループ(代表取締役社長CEO 棕梨 敬介)の子会社である山口銀行(頭取 曾我 徳将)は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、環境に配慮した電気自動車の導入を進めます。まずは7月より、超小型電気自動車(トヨタC+Pod)10台の利用を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 趣旨

持続可能な社会の実現に向け、国内外で脱炭素化への動きが加速する中、山口銀行では、環境負荷の少ない次世代自動車である電気自動車を導入することでCO2排出量の削減に取り組みます。平素の事業活動において、環境に配慮した取り組みを継続し、持続可能な社会の実現に貢献いたします。

2. 実施概要

導入場所	山口銀行本店
利用シーン	行員がお取引先企業やお客さまのご自宅にお伺いする際に使用 等
納車車両	超小型電気自動車(トヨタC+Pod) 10台 ・CO2削減効果:年間排出量約65%削減(約6,819kg削減) ・従来の営業車より小型で取り回しが良く、省スペース。

3. 今後の取り組み予定





店舗駐車場の給電設備のインフラを整えたうえで、現在使用している自動車の更改時期を目途に、2030年までに社用車全台を環境に配慮した電気自動車へ更改を目指します。



※今回の導入する超小型電気自動車
(トヨタ C+Pod)

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「⑥大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 <p>地域社会・ 経済活性化への 取り組み</p>	<p>①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上</p>	 <p>環境保全への 取り組み</p>	<p>⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発</p>
 <p>役職員全員の 働きがいへの 取り組み</p>	<p>⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)</p>	 <p>強固な 経営基盤づくり への取り組み</p>	<p>⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任</p>

以上

【本件に関するお問合せ先】

山口フィナンシャルグループ 経営管理部
担当：吉田 TEL：082-258-6000